

訓練の写真は次ページにあります。

石薬師地区自主防災隊合同訓練を実施

石薬師地区内の自主防災隊合同訓練を実施し、関係機関との連携を確認した。

12月7日(土)午前9時から12時まで、三重県消防学校を会場に「石薬師地区自主防災隊合同訓練」を実施しました。

石薬師地区では、地域の防災力を高めるために防災訓練を実施しました。今回は、地区内の自主防災隊18隊のうち13隊・82名が参加し、南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えました。この訓練を通じて、自主防災隊の素早い対応力を活かしながら、地域の防災力を向上させることを目指しました。また、顔の見える関係を築き、支え合う絆を深めるとともに、隣接する自主防災組織との連携も強化しました。

訓練は、防災危機管理課・中央消防署北分署・石薬師分団・学生分団の協力のもとで行われました。現場にあるものを使って骨折の応急処置や負傷者の搬送を行う訓練のほか、倒壊した家屋を想定した救出訓練、自主防災隊が持っている資器材を使った訓練なども実施しました。さらに、放水体験・濃煙体験・地震体験といった実践的なプログラムにも参加し、災害への備えを改めて確認しました。

今回の訓練の目玉は、倒壊家屋を想定した救出訓練でした。がれきの中から、ジャッキ・バール・つるはしなどの資器材を使い、参加者が協力して訓練人形を助け出しました。この経験を通じて、実際の災害時に冷静に対応できる力を養うことができました。

救出救助訓練



災害時の応急処置



地震体験

